

## 平成23年度第6回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨

[日時]平成24年1月10日(火) 19:10~21:00

[場所] 琉球大学医学部附属病院 管理棟2階・小会議室

[参加者]10名:伊藤昌徳(ハートライフ病院)、笹良剛史(南部病院)、栗山登至(琉大病院)、棚原陽子(琉大病院)、増田昌人(琉大病院)、上原弘美(患者)、島袋恭子(那覇市立病院)、福地泉(アドベントステディアルセンター)、上間一(オリブ山病院)、今村昌幹(沖縄県立八重山病院)、

[欠席者]9名:安次富睦子(沖縄県介護支援専門委員協会)、大湾勤子(国立病院機構沖縄病院)、垣花真紀子(沖縄県立宮古病院)、友利健彦(北部地区医師会病院)、足立源樹(那覇市立病院)、中村清哉(琉大病院)喜納美津男(きなクリニック)、宮川真一(沖縄県立南部医療センター・こども医療センター)上田真(沖縄県立中部病院)、

[陪席者]3名:松澤智子、安里千恵美、(琉大病院)屋良尚美(沖縄県立中部病院)

### <報告事項>

#### 1. 「平成23年度第5回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会」議事要旨について

伊藤副部長より、平成23年度第4回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨が承認された。

#### 2. 「第1回がんピアサポーター養成基礎講座」について

伊藤副部長より、資料2に基づき「第1回がんピアサポーター養成基礎講座」について実施済みの報告があった。日程は11月6日(日)・11月20日(日)・12月4日(日)3日間で行われ参加者には自営業や無職の方も入っており、全日程修了者は8人であった。上原委員より当初の申込者11人に対し8人が参加され、修了者には地域統括相談支援センターより修了証を発行した。初日は参加者・スタッフ共に戸惑う所もあったが、2日目・3日目は和気あいあいとした雰囲気意見・発見が多く出て、受講生の満足度も高く、次回もこういう機会があれば参加したいとの声が聞かれた。今後の予定としては第2回がんピアサポーター養成基礎講座を1月22日に開催し、3月4日にフォローアップ研修会(がんピアサポーター養成基礎講座修了者対象)を予定していると報告があった。

#### 3. 「第4回沖縄県緩和ケア研修会2011」について

伊藤副部長より、資料3に基づき沖縄県立中部病院で行われた「第4回沖縄県緩和ケア研修会2011」が開催された報告があった。11月27日・12月4日の2日間で行われ、参加予定人数34人に対し、修了者人数は31人であった。

4. 「ハートライフ病院主催・緩和ケア研修会開催」について  
伊藤副部長より、ハートライフ病院主催で5月末又は6月に緩和ケア研修会を行う予定と報告があった。
5. 「ホスピス緩和ケアフォーラム i n 沖縄」について  
伊藤副部長より資料4に基づき、1月8日(日)に沖縄都ホテルで「ホスピス緩和ケアフォーラム i n 沖縄」が開催され、約300名の参加者があったと報告があった。玄侑宗久師の特別講演後、シンポジウムが行われ質疑応答では活発な意見交換が行われた。
6. J P A P 主催「がん性疼痛に関する講演会」について  
伊藤副部長より、資料5に基づき平成23年12月16日にJ P A P 主催「がん性疼痛に関する講演会」が開催され、49人の参加者があったと報告があった。
7. 緩和ケアパンフレットについて  
伊藤副部長より、資料6に基づき緩和ケアパンフレットが完成し各病院へデータが送付され運用開始していると報告があった。引き続き、表現等に関して指摘等がある場合にはがんセンター事務局にて訂正を行う。
8. 次回部会日程について  
次回部会は3月13日(火)19:00~から開催予定。

<協議事項>

1. 疼痛除去率調査について  
部会事務局より、先月の12月28日に拠点病院及び県内88カ所のがん診療を行っている施設へ「沖縄県がん疼痛緩和に関する調査協力について(依頼)」文書を送付した報告があった。今後、参加施設には笹良部長が出向き、調査方法の説明を行い順次調査を開始する。浦添総合病院では、調査開始にあたり、倫理委員会にかける為、笹良部長が出席し説明を行う。
2. 今年度事業評価と次年度事業計画作成について  
資料7に基づき下記の通り今年度の事業評価をい、次年度事業計画を別紙にまとめた。

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. 年3回以上、緩和ケア研修会企画、実施の調整をする<br/>→評価点：10点 今年度は支援病院の北部地区医師会も参加して4回開催された。</li><li>2. 緩和ケアフォローアップ研修会を開催する<br/>→評価点：2点 モジュールのニーズを調査するため、アンケートを実施した。</li><li>3. 緩和ケアの現状調査を行い、ホスピス病棟を持つ病院・在宅医療との連携を強化する。<br/>① 「緩和ケア情報シート」の評価と現状調査をおこなう。<br/>→評価点：10点(仮) 1月に今年度の調査と評価を実施する。</li></ol> |
|--|

- ② がん診療に携わる医師の「緩和ケア研修会」修了者数・未受講者数実態調査  
県の協力を仰いで、各拠点病院、支援病院、その他がん診療を行っている県内主要病院・施設を対象に、研修会受講者数と未受講者数を調査する  
→評価点：10点 実施済。
- ③ 疼痛除去率の調査  
各拠点病院、支援病院、その他がん診療をおこなう主要病院・施設の入院患者を対象とした調査を実施予定。  
→評価点：7点 拠点病院、南部病院、豊見城中央病院で実施済。
- ④ 「緩和ケア」に関する情報の収集、整備を強化し、沖縄県がん診療連携協議会ホームページなどを情報提供の場としてより活用していく。部会メーリングリスト等を利用して、各所からのイベントや講演会の情報をタイムリーに収集する。  
→評価点：8点 部会メーリングリストでの研修会、講習会等の情報交換が少ないため、より活発な情報交換が必要。

#### 4. 緩和ケア認識の普及

- ① 本島および離島で講演会等を開催する  
→評価点：9点 JPAP勉強会、ホスピス緩和ケアフォーラム in 沖縄、看取りの勉強会を行った。
- ② 「緩和ケアパンフレット」の作成をする  
→評価点：10点 作成し配布実施済み。

#### 3. 次年度緩和ケア部会開催日程について

これまでの隔月開催から定例を年4回、必要に応じて臨時開催を実施する事が承認された。